

様式第1号 (第6条関係)

協働事業に関する提案書

平成31年4月5日

(宛先) 狭山市長

団体名 さやマンセ

所在地

代表者名 李 亜民

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型協働事業 <input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業
2 事業名	産後ケアネットワーク事業
3 事業期間	平成31年6月1日から令和2年2月29日
4 事業種別	<input type="checkbox"/> 単年度事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業
5 事業予算	総額 256,751円
6 事業概要 ※100字以内で簡潔に記入してください	子育てママ(家族含む)を対象としたネットワークを構築するために、主に狭山生活館でエクササイズ、料理教室、育児に関する講座などを開催、運営しています。今期は、活動を紹介するリーフレットを制作します。
7 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書 (様式第2号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業収支予算書 (様式第3号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール (様式第4号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書 (様式第5号)



協働事業に関する企画書

団体名 さやマンセ

1 事業名	産後ケアネットワーク事業
2 事業の詳細	産後の女性の約10%が経験すると言われている「産後うつ」。これが深刻化すると育児放棄や児童虐待、家庭の崩壊などの問題に発展してしまう可能性があります。そこで「産後ケアネットワーク事業」では、困った時に家族以外でも頼れる存在がいる環境を作り出し、日々の育児プレッシャーの軽減、孤立化の防止を実現するため、子育てママたちのネットワークを構築していきます。そのために、ママたちが気軽に参加できるイベントを定期的で開催しています。また、同時にネットワークを通じて、狭山市が提供する子育てや関連する情報の拡散、周知活動を担っていきます。
3 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・さやマンセ ・狭山市 保健センター ・各イベント講師
4 役割分担	<p>【提案団体の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケアネットワークの構築及び管理・運営。 ・ネットワークへの参加の契機となる各種イベントの企画・運営。 ・産後ケア及び付随する情報の拡散と周知。情報活用の後押し。 <p>【市の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア及び関連する情報の提供。 ・チラシやホームページなどの媒体を通じて、「産後ケアネットワーク事業」の周知活動。
5 協働の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・協働事業とすることで、子育てママたちがネットワーク事業への参加に対する安心感が高まる。また、ママが利用できる施設や市政サービスの認知度向上を図れる。 ・市が提供する情報に対して、ネットワーク経由でのサービス活用を促進することができる。
6 事業のアピールポイント	<p>前期の活動を通じて、基本的な事業スキームは確立できてきている。今期はさらに広く活動内容を知ってもらえるようなリーフレットを制作して、保健センターや関連する所で配布していきたい。同時に市のHP上でも活動情報の拡散をアピールしていきたい。</p> <p>産後ケアネットワーク事業を切り口として、狭山市を将来的には子育てしやすい街、住みやすい街として活性化していきたいと考えています。</p>